

## 令和4年度第3回 淀川区区政会議 議事要旨

日 時：令和5年3月17日（金） 午後6時59分～午後8時42分

場 所：淀川区役所 5階 会議室

出席者：

- ・ 委員（25名中20名出席）  
浅井委員、大西委員、奥委員、佐々木委員、田中委員、寺田委員、中井委員、永野委員、中村委員、中本委員、西岡委員、西川委員、西澤委員、英委員、平野委員、水本委員、森委員、山本（留）委員、横山委員、米田委員
- ・ 区役所  
岡本区長、橋本副区長、畑中総務課長、田口政策企画課長、山田市民協働課長、山川保健福祉課長、井上教育支援担当課長、武田保健・子育て支援担当課長、大橋政策企画課長代理、山崎市民協働課長代理、長谷川市民協働課企画調整担当課長代理、竹田保健福祉課福祉担当課長代理、生駒市民協働課教育支援担当課長代理、森川保健副主幹 ほか

内 容：

1. 開 会
2. 区長あいさつ
3. 議 題
  - (1) 令和4年度第2回淀川区区政会議各部会報告について
  - (2) 令和5年度淀川区運営方針（案）について
  - (3) 令和5年度淀川区関連予算（案）について
  - (4) 町会加入の促進について
  - (5) 区政会議で議論した内容の地域内での共有について
4. その他

資 料：

【当日配付資料】

- ・ 次第
- ・ 区政会議委員名簿、座席表
- ・ (資料1) 令和4年度第2回各部会議事要旨
  - ①教育・子育て部会
  - ②コミュニティ力向上部会

- ③安全・安心なまち部会  
・淀川区役所の組織改編について

【事前配付資料】

- ・(資料2) 令和5年度淀川区運営方針(案)
- ・(資料3) 淀川区令和5年度区長自由経費予算事業一覧
- ・(資料4) 令和4年度第3回全体会議 ご議論をいただきたい内容

1. 開会

2. 区長あいさつ

3. 議題

(1) 令和4年度第2回淀川区区政会議各部会報告について

- 資料1-①教育・子育て部会について報告
- 資料1-②コミュニティ力向上部会について報告
- 資料1-③安全・安心なまち部会について報告

○質疑はなし

(2) 令和5年度淀川区運営方針(案)について

- 資料2について説明(田口政策企画課長)

○質疑はなし

(3) 令和5年度淀川区関連予算(案)について

- 資料3、淀川区役所の組織改編について説明(畑中総務課長)

○質疑

- ・地活協は市民協働課の管轄です。民生委員は、保健福祉課が管轄ですが、例えば民生委員は子育てサロンを運営していますが、実際は地活協の中に入って事業をしているので、地活協のことは市民協働課、ただし民生の活動は保健福祉課となり、この辺がねじれていて、もう一步踏み込んで整理していただけたらと思います。(奥委員)

⇒区役所としましては、妊娠期から学齢期までの子どもをトータルで切れ目なく支援をしていくという理念で、今回、教育部門と子どもの支援部門を統合しました。

民生委員の位置づけについては、地域の団体として考えれば、市民協働課になりますし、一方、民生委員、児童委員の働きの部分を見ると、やはり福祉により近いということもあり、今、区役所としては、福祉の部門の方に寄せた形で見させていただいています。

24の区役所の中では、ほぼ福祉部門に近いところに窓口があるというのが現状であり、そこをどうしていくかは、また民生委員の皆様ともしっかり議論していきたいと思います。(岡本区長)

⇒給食費や学校徴収金を払ってない場合、生活保護者であればケースワーカーから学校に支払うように言えるのに、学校徴収金の支払い状況の情報が区役所の中では教育支援担当にしか行きません。その中で、目的が違うので情報が共有できないというお話でした。学校徴収金の支払いがない生活保護世帯であれば、同じ区役所内でなぜそこを情報共有してつながらないのかと思うのが具体例の1つです。(奥委員)

⇒今回、教育部門も保健福祉課に入りますので、そういう意味では、御心配いただいている点については一定改善できるかと思っていますので、運用の中でしっかりやっていきたいと思います。(岡本区長)

#### (4) 町会加入の促進について

##### ●資料4について説明 (山田市民協働課長)

###### ○部会ごとの意見交換要旨

- ・町会加入のメリットはあまりない。
- ・道路、電柱、安全なごみ処理等の対応は、町会の方はメリットがあるのではないか。
- ・町会加入は関係なく、みんなが域活動協議会に集約されるので、それがメリットではないか。
- ・小学校の卒業とともに子ども会、町会を抜けられてしまう。
- ・町会長等が熱意を持って伝えないと、加入する人も少ないのではないか。
- ・何がお得なのかを全然分かっていない現実があるので、勉強会等をしていただきたい。
- ・ワンルームマンションが多く、その若い世代の方はほとんど入っていない。
- ・子どものいる世帯は子ども会から入っていくが、子どものいない世帯の方がどのように町会に加入できるのか、メリットを分かりやすくまとめていただけたらと思う。
- ・お得なイベントとしてバーベキューをされた町会があり、かなり多くの参

加者が来られた。

- ・淀川区の魅力をもっと発信できるような町会というので裾野を広げていただきたい。
- ・単身世帯や転勤の方が多い等の淀川区の特徴もふまえて、そういう人たちにどうアプローチしていくかを考えていく必要がある。

#### ○意見

- ・この前、地域で3人の若い人たちに防災士の資格の勉強をして受けてもらいました。その子たちに、中学校、小学校で防災の話をしていただきましたが、楽しかったということでした。若い人たちに、そういう勉強会に参加して、地域に下ろしていただくことを楽しみながらやっていただくということで、来期も防災士の勉強をやらしてもらおうと思っています。若い人を育てることによって、その子たちが、地域でいろんな人に教え、また他の若い人たちを育てていくことで活性化をしていこうと思っています。(中本委員)

### (5) 区政会議で議論した内容の地域内での共有について

#### ●資料4について説明 (田口政策企画課長)

#### ○部会ごとの意見交換要旨

- ・地域内で定期的に報告は聞いた覚えがない。
- ・ルールを作っていて、報告の場を設けてあげると発表していただけるのではないか。
- ・全体的に公募も地域推薦も増やして、いろんな共有を求めるのがいいのではないか。
- ・よどマガは淀川区全体に行くので、区政会議でこういうことをやっている、進んでいるということを皆さんに発信する。
- ・区政会議をもっと盛り上げてほしい。
- ・もっと身近な議題等、委員からも議題を出せたらいい。
- ・議題や会議の内容を地域に伝えていいのかどうか迷っている方もかなりいらっしゃる。
- ・地域の方に共有されていない地域が多かったが、中には毎月、地域会議で内容を発表するという地域もあった。
- ・区政会議委員を通じて、地域の方から声を拾い上げるという場を作っていけば、もっとよりよいものになると感じた。

○質疑

- ・今後、地域の選定委員の方は、各地域に戻って報告をする方向で進めていくのでしょうか。(奥委員)

⇒今回、議長から御提案をいただいて、皆さんの御意見を伺った上で、最終、区役所としてどうしていくかということについては考えていきたいと思いますが、地域推薦の委員の方が必ず地域へ持ち帰って報告することをお願いしているわけではありませんので、誤解のないようにお願いします。(岡本区長)

4. その他

- ・災害時にスマホの充電等で困りますので、電気自動車の公用車の使用等、どういう形でやっていくのかをお聞きしたい。(中井委員)

⇒公用車の電気自動車については、既に防犯パトロール、青パトで使用しており、令和5年度に更新です。その電気自動車はコンセントがついておらず、スマホ等の充電ができません。令和5年以降はスマホ等が充電できるコンセントがついている形の電気自動車の公用車を導入することを検討しています。(山田市民協働課長)

- ・新高では、毎年、小学校の土曜授業の中で、地域を交えての防災訓練を行っています。連合町会主催で、やはりコミュニティ向上になったのではないかと考えています。(米田委員)

- ・町会加入の促進についての議題で、私がお話を聞きたかったことは、町会に加入しなくても、地域活動協議会の中で地域活動に参加できることになっていることで、50代、60代の方がだんだん町会離れをしています。他の地域はどのようにされているのか御意見をお聞きしたかったです。(米田委員)